

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成23年1月13日 (2011.1.13)

【公表番号】特表2009-540921(P2009-540921A)

【公表日】平成21年11月26日 (2009.11.26)

【年通号数】公開・登録公報2009-047

【出願番号】特願2009-516487(P2009-516487)

【国際特許分類】

A 6 1 F 2/82 (2006.01)

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 29/02

A 6 1 L 31/00 C

A 6 1 L 31/00 B

A 6 1 L 31/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月19日 (2010.11.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被覆された医療機器であって、

(a) 医療機器本体と、

(b) 医療機器本体上に処理されたコーティングであって、(i) 第 1 治療薬剤を有する第 1 コポリマーを含む第 1 層と(i i) 第 2 治療薬剤を有する第 2 コポリマーを含む第 2 層とを含み、第 2 層は第 1 層より親水性であり、第 1 層が第 2 層より医療機器本体の近くにあり、かつ第 1 コポリマー及び第 2 コポリマーはそれぞれブロックコポリマー、ランダムコポリマー、又は交互コポリマーからなる群から選択されるコーティングと、
を含む、被覆された医療機器

【請求項 2】

第 2 コポリマーが修飾ブロックコポリマーである、請求項 1 記載の被覆された医療機器。

【請求項 3】

修飾ブロックコポリマーがスルホン化スチレン - イソブチレン - スチレン、無水マレイン酸 - グラフトスチレン - イソブチレン - スチレン、スルホン化スチレン - エチレン / ブチレン - スチレン及び無水マレイン酸 - グラフトスチレン - エチレン / ブチレン - スチレン、ヒドロキシスチレン - イソブチレン - ヒドロキシスチレン及びアセトキシスチレン - イソブチレン - アセトキシスチレンからなる群から選択される請求項 2 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 4】

第 1 コポリマーが、非修飾ブロックコポリマーである、請求項 2 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 5】

第 1 層がさらに修飾ブロックコポリマーを含む、請求項 4 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 6】

第 2 層がさらに非修飾ブロックコポリマーを含む、請求項 2 に記載の被覆された医療機器

。

【請求項 7】

第 1 コポリマーが非修飾ブロックコポリマーである、請求項 6 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 8】

第 1 層がさらに修飾ブロックコポリマーを含む、請求項 7 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 9】

第 2 層における修飾ブロックコポリマーの非修飾ブロックコポリマーに対する比率が、第 1 層における修飾ブロックコポリマーの非修飾ブロックコポリマーに対する比率より高い、請求項 8 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 10】

第 1 コポリマーが非修飾ブロックコポリマーである、請求項 1 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 11】

非修飾ブロックコポリマーがスチレン - イソブチレン - スチレン及びスチレン - エチレン / ブチレン - スチレンからなる群から選択される、請求項 10 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 12】

コーティングがさらに生体分解ポリマーを含む最外層を含む、請求項 1 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 13】

第 1 治療薬剤と第 2 治療薬剤が異なる、請求項 1 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 14】

第 1 及び第 2 コポリマーはブロックコポリマーであり、第 1 ブロックコポリマー、第 2 ブロックコポリマー又は両方がエラストマーブロック又は熱可塑性ブロックを含む、請求項 1 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 15】

被覆された医療機器がステントである、請求項 1 に記載の被覆された医療機器。

【請求項 16】

被覆された医療機器からの薬物放出特性を制御する方法であって、：

(a) 医療機器本体を含む医療機器を提供する工程と、

(b) 医療機器本体上にコーティングを処理する工程と、を含み、

前記コーティングが第 1 及び第 2 層を含み、第 1 及び第 2 層のそれぞれがブロックコポリマー及び治療薬剤を含み、少なくとも第 2 層は修飾ブロックコポリマーを含み、第 1 層が第 2 層より医療機器本体の近くにあり、かつ、第 2 層は第 1 層よりも親水性である、方法。

【請求項 17】

第 1 及び第 2 層のそれぞれが修飾ブロックコポリマー及び非修飾ブロックコポリマーを含み、第 2 層中の修飾ブロックコポリマーの非修飾ブロックコポリマーに対する比率が、第 1 層中の修飾ブロックコポリマーの非修飾ブロックコポリマーに対する比率より大きい、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

第 1 層中の治療薬剤が第 2 層中の治療薬剤と異なる、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 19】

少なくとも 1 層中のブロックコポリマーがエラストマーブロック又は熱可塑性ブロックを含む、請求項 16 に記載の方法。